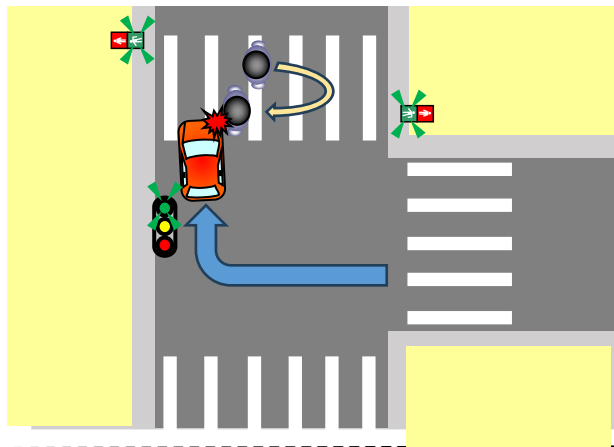


軽自動車と小学生の重傷事故発生



4月16日(木) 午後4時10分頃、西東京市内において、軽自動車(40歳代)と歩行者(小学生)が衝突し、歩行者がケガをする事故が発生しました。

※ 概要図は、事故当事者の実際の責任や過失を表したものではありません。

車を運転される方へ

子どもの交通事故は4月から7月にかけて増加傾向にあります。

特に『魔の7歳』と言われる1~2年生は、予想外の行動をとることがあります。

右左折時は、徐行(車が直ぐに停止できる速度)し、小学生が横断歩道を渡っている途中や、横断歩道を渡りきった後も、子どもたちの行動には十分注意してください。横断歩道での子どもたちの飛び出しや急な反転を想定して、「~かもしれない」との心構えで、交通事故を未然に防ぐ運転をお願いします。

保護者の方へ

子どもが無事に帰ってくるためのお願いです。

今一度、お子さんと一緒に自宅付近や通学路を歩き、子どもの目線で危険な場所を確認し、どんな危険が隠れているのか確認しましょう。お子さんが無事に「ただいま!!」と言って帰ってこられるようサポートしてください。

